ふくおか シルバーだより

きっと、もっと、これから。

広報誌 2023.8 Vol.191

もくじ

特集 令和5年度 互助会サークル活動一覧表

01 ラブアース・クリーンアップ2023
03 就業先情報
04 わが町ぶらり散歩
05 安全・適正就業対策委員会だより
06 事務局からのお知らせ
07 7区通信・会員のひろば

特集

令和5年度 互助会サークル活動一覧表

シルバー人材センターでは、会員の健康増進及び会員同士の親睦・交流を兼ね会員による自主サークル活動が行われています。本年度登録されているサークルをご紹介いたします。別紙で、さらに詳しい活動日等の情報をご案内しておりますので、サークル活動に興味・関心のある方は各出張所へお問い合わせください。

東区

- 東区グランドゴルフ同好会
- イーストグリーン会（ゴルフ）
- 囲碁同好会

博多区

- 日向ひょっとこ踊りシルバー愛好会
- シルバー合唱団

中央区

- 中央グリーン会（ゴルフ）
- 俳句の会
- ドレミちゃん（カラオケ）
- わかば会（ボウリング愛好中央会）

南区

- ボウリング同好会
- カラオケ愛好会「雲雀」
- みなみニコニコ会（ゴルフ）
- ホビーライフの会（手芸・工作・盆栽）

城南区

- まんさくの会（手芸）
- 城南グランドゴルフ愛好会
- 城南ひまわりの会（カラオケ）
- ノートレ会（麻雀）
- 城南山歩の会
- 城南旅行社
- 城南棋友会
- ボウリング大好き会

早良区

- 遊友会（ゴルフ）
- お手玉（手芸）
- SBC（早良・ボウリング・サークル）

西区

- 仲良しカラオケサークル
- 芝遊会（ゴルフ）
- 芙蓉の会（小物づくり）
- ボウリング同好会
- シルバー今津農園

令和5年度実績（令和5年6月）	会員数	男　性	女　性	就業者数	就業率
	6,794人	4,054人	2,740人	3,303人	48.6%

公益社団法人
福岡市シルバー人材センター
https://www.fukuoka-sjc.org/

ラブアース・クリーンアップ 2023

私達の行動できれいな海を未来へ！

東　区

駐輪場に就業中の会員を中心に、約30名が香椎御島崎海岸に集まり、砂浜や岩場、石垣、遊歩道、植栽の中などのごみを拾って回りました。

広報委員　宮川 洋

日　時：6月11日（日）午前9時～
場　所：香椎御島崎海岸

博多区

早朝、小山田委員長をはじめ会員の家族の方も含めて、23名の方が集まり、除草やごみ拾いを行いました。

広報委員　白石 寛治

日　時：6月11日（日）午前8時～
場　所：那珂中央公園

中央区

中央区の一斉清掃会場は福浜海岸でした。午前10時の開会式には地元自治体や企業・団体から300名余りが集まり、中央出張所からは津田委員長をはじめ12名が参加しました。開会式の後、一斉に海岸でごみ拾い。「木の枝や海草などの自然物は拾わない」、「不審な漂着物には手を触れない」などのルールに従い、11時過ぎまで清掃作業に心地よい汗を流しました。

広報委員　佐藤 一雄

日　時：6月11日（日）午前10時～　　場　所：福浜海岸

ラブアース・クリーンアップは、平成4年5月に福岡市で開催された「ローマ・クラブ福岡会議 イン 九州」を契機に、この会議のテーマである“地球環境と地域行動”の実践活動として、市民・企業・行政が協力し、力を合わせて始めた地域環境美化活動で、SDGsの目標達成や、海洋プラスチックごみ対策にも貢献する活動です。

城南区

城南出張所では、今年も城南区の福岡市営駐輪場で就業されている皆さんにより、城南区6駅の各駅間を往復して清掃活動を行いました。今回は65名の参加でした。また、メイン会場の松山中央公園には8名が参加しました。

広報委員　衛藤 忠済

日　時：6月3日（土）午前9時～
場　所：城南区地下鉄6駅区間の城南学園通りと松山中央公園

早良区

早良区の企業・自治会・諸団体等多くの参加者の中で、早良出張所からは駐輪場・家事援助・出張所事務所などの担当会員43名が参加しました。皆さん軍手にごみ袋を持って清掃を続け、広大な海岸沿いが小さなチリ一つ無くなり、見事にクリーンアップが完了しました。

広報委員　金田 博保

日　時：6月11日（日）午前10時～
場　所：シーサイドももち海浜公園

西　区

地球への感謝共有

例年「生の松原海岸」でしたが、今年は「長垂海岸」に変更になりました。実行主体の代表企業をはじめ、地域自治会、諸団体より参加があり、当西出張所からも生島委員長はじめ15名の参加で海岸一帯の一斉清掃活動を行いました。

参加された会員の皆様方は、ラブアース運動を通じ、地球への愛と感謝の気持ちを共有できました。

広報委員　大西 秀人

日　時：6月11日（日）午前10時～
場　所：西区今宿 長垂海岸

就業先情報

令和5年度定時総会で発表された協力事業所顕彰の対象事業所へ感謝状と記念品の贈呈に訪問いたしました。

［中央区］ 株式会社一刻堂 様

今年度の協力事業所顕彰を受けられた株式会社一刻堂は、中央区春吉で日本料理店「柳町 一刻堂」を経営する法人です。6月15日（木）に事務局より津崎常務理事と正田就業機会創出課長、中央出張所から津田委員長と柳原副委員長が訪問し、感謝状と記念品を贈呈しました。同社と当センターのお付き合いは平成27年3月に始まり、当初は4名でスタートし現在は5名がシフトを組んで店内の清掃作業などに従事しています。同社の特徴は就業する会員に優しいところで、例えば就業時間についての会員の都合を快く聞いていただけるなど、就業機会の提供のみならず丁寧にご対応いただいています。

左から津崎常務理事、取締役おかみの福永真弓様

［南区］ 九州大学芸術工学部 様

令和5年度協力事業所顕彰を受けられた「九州大学芸術工学部」では、平成23年度より、構内環境維持業務として就業がスタートし、今年で14年目となります。就業内容は、キャンパス内の分別ごみの収集等で、広いキャンパス内を会員4名で仕事に励んでいます。

6月16日（金）午前に訪問し、津崎常務理事より吉塚寛人係長へ感謝状と記念品が渡されました。

左から係長 吉塚寛人様と津崎常務理事

［城南区］ 九州地建株式会社 様

令和5年度協力事業所顕彰を受けられた「九州地建株式会社」は1973年（昭和48年）に創業された不動産取引の地元企業です。中央区に位置する企業でありますが、城南出張所とのつながりは長く、平成13年から取引はスタートし、今年で23年目となります。現在城南区でお世話されている物件の剪定や除草作業を請け負っており、取引高は年々拡大しています。6月19日（月）午後に訪問し、津崎常務理事より鉾林義秋代表取締役会長へ感謝状と記念品が渡されました。贈呈式の当日には、同社の植松営業部長、橋本委員長に、18年前より剪定作業に携わっている藤会員も加わりなごやかに歓談されました。

左から営業部長 植松様、代表取締役会長 鉾林様、
津崎常務理事、橋本委員長

90 わが町ぶらり散歩

西区

広報委員：大西 秀人

［　歴史とロマンの島「能古島」　］

能古島は、博多湾にある、南北3.5km、東西2km、一番高いところで195mの島です。奈良時代には、(710～784年)北部九州を警護する兵士である防人がおかれ、万葉集（日本に現存する最古の和歌集）にも詠われました。江戸時代(1603～1868年)には、黒田藩の鹿の猟場となり、また五ヶ瀬回船の浦の一つとして繁栄しました。

能古という地名は、万葉の時代以降、「能許、能挙、能巨、能古、野古」、そして江戸時代には、「残」の島と呼ばれ、昭和16年（1941年）に福岡市と合併したときに、現在の「能古」となりました。

能古島は、「刀伊の入寇」「元寇の役」では、博多、太宰府を攻撃するための前衛役として多くの被害を被っているようです。

また戦後間もない昭和21年10月5日に、姪浜からの連絡船沈没事件がおき、その時28名の犠牲者が出ました。能古島渡船場から歩いて約10分のところの永福寺には、彼らの霊を慰めるため立てられた観音像に、今も香華が絶えないと言われています。

そこから5分ほど山手に上った所に江戸中期に焼かれた「能古焼古窯跡」があります。この窯では珍しく「陶器と磁器」が焼かれていました。

能古島渡船場付近図

能古焼古窯跡から歩くこと15分の所に「白鬚神社」があります。神社の創建は定かではありませんが、神功皇后が三韓遠征の時、航海の守り神として「住吉神」を伴ったとされ、その住吉の神は「白い鬚」を蓄えていたそうで、三韓遠征の帰途にこの島に住吉の神を残したと言われています。住吉の神（神霊）をこの島に残したことから「ノコの島」と呼ばれるともいわれています。この神社には、江戸時代に活躍した「筑前五ヶ浦廻船」があり、船舶の多くを保有していた能古島は、白鬚神社の社殿に奉納されている彫刻や、御影石の鳥居などから、廻船に携わる人々の裕福さが想像できます。

能古島には他に、この島をこよなく愛した無頼派と言われる作家「檀一雄」の石碑や、古事記に纏わる伝説、白村江の戦（663年）ののちに、おかれた「防人」の跡、「鹿垣」などありますから、時間をかけてゆっくり見聞のために訪れてみることをお勧めします。西区に来られる際には、ぜひ能古島を訪れてみてください。自然と歴史が調和したこの美しい島で、心身をリフレッシュする素晴らしい体験を得ることが出来るでしょう。

お帰りの際には、能古渡船場近く（徒歩約10分）のアウトレットモール「マリノアシティ」で、ショッピングを楽しんではいかがですか。

マリノアシティ

安全・適正就業対策委員会だより

事故増加中！

今年も転倒事故が多発しています。高齢になると、筋力が衰えて足の持ち上げが低くなりがちです。歩くときは足を上げることを常に意識しましょう。

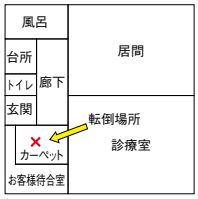
家の仕事でも同じですが、狭いところで無理に作業をすると、自分の体をぶつけたり、物を落としたりすることがあります。まずは作業できる環境を整えてから作業にとりかかりましょう。

事故事例1

カーペットの縁につまずき転倒、頭を打ったものの当時は自覚症状なし。25日後に変調があり、緊急搬送。転倒が原因の慢性硬膜下血腫と診断。

治療 頭から血を抜く穿頭（せんとう）血腫洗浄ドレナージ術を受け3日間の入院と通院3日。

対策 歩行実態を認識し、転倒を防止するため足を上げ、足元を見ながらゆっくりと歩くこと。



事故事例2

公園内通路で転倒し、車止めパイプに頭をぶつけ2針縫合。

治療 額を2針縫合し通院。

対策 雨の日は特に足元に注意し、前方の状況はしっかり確認すること。

事故事例3

ベッド横を移動中に左肩が時計に触れ、落として破損。

賠償 2,299円

対策 狭い場所での作業については、予め状況を確認するとともに動線を広く確保するなど周囲の状況に一層の注意を払うこと。

令和5年度事故報告 令和5年6月現在（保険適用件数）	傷害事故	賠償事故	自動車事故	合　計
	5件 （前年度比+2）	3件 （前年度比+2）	4件 （前年度比+4）	12件 （前年度比+8）

インボイス制度の開始について

事務局からのお知らせ

※配分金には消費税が含まれています

開始前（令和5年9月30日まで）

会員の皆様にお支払している配分金には、消費税が含まれています。

この消費税は本来国（税務署）に納めるものですが、年間の課税売上高（配分金の総額）が1千万円以下の会員の皆様は消費税免税事業者となるため、納める必要はありません。

開始後（令和5年10月1日から）

福岡市シルバー人材センターは、インボイス制度が始まっても、会員の皆様にお支払いする配分金額に影響が出ないように対応していきます。

消費税免税事業者である会員の皆様は、引き続き配分金総額に含まれる消費税を納める必要はありません。

FSC人材バンク制度をスタートします！

＼ 資格・キャリアなどを生かして働いてみませんか？ ／

■FSC人材バンクとは…

レベルの高い資格、職務経験等をお持ちで、その能力を就業に活用したいと希望する会員の皆さんの情報を登録する制度です。氏名などの個人情報は伏せ、資格・職務経験等の情報をホームページ等で公表し、市内事業者等が求めるスキルと、皆さんの希望をマッチングします。

■例えば…

○以前、企業で販路開拓、商品開発、人事等の仕事を経験された方
　▶中小企業のアドバイザー
○以前、通信機器会社で設計を経験された方
　▶電子回路の設計
○行政書士の資格をお持ちの方
　▶地域団体の決算書の作成　など

自宅のパソコン等でエクセル、ワードを使い、文書を作成できる方が対象です。また、就業形態は内容により請負、派遣となります。

ご興味のある方は、右記にて説明会を開催しますのでお越しください。（申込不要です）

■説明会日程

東出張所会議室	9/5(火) 13:30～
博多出張所会議室	9/11(月) 13:30～
中央出張所会議室	9/6(水) 10:00～
南出張所会議室	9/7(木) 13:30～
城南出張所会議室	9/12(火) 13:30～
早良出張所会議室	9/8(金) 10:00～
西出張所会議室	9/6(水) 13:30～

城南区

第2回役員会

広報委員　衛藤 忠済

6月21日（水）10時より城南市民センターにおいて24名が出席し、第2回役員会が開催されました。

橋本委員長より冒頭の挨拶後、2地域班の新旧役員の交代があり出席役員により承認されました。

引き続き令和4年度の事業報告が行われ、その中で城南区が会員拡大で表彰を受けたとの発表がありました。（前年伸長率104.5%）

次に、川﨑職員よりこの4月から城南区でも始まった「道路等維持補修業務」（福岡市からの受託）について詳細な説明がありました。

また、小石澤安全担当からは事故報告に関連し、熱中症などが起因した事故ではシルバー保険は適用されないとの説明がありました。

その後の情報交換のなかでは特に、剪定・除草・刈払業務の班長より熱中症予防策が語られました。各班ともに「しっかり休憩をとる」ことを強調していました。

最後に、秋に開催予定のイベント内容について「バス旅」「食事会」などの案をもとに意見交換をしましたが、結論は持越しとなりました。

楽しい秋に期待です。

早良区

室見公民館訪問（会員拡大に向けて）

広報委員　金田 博保

室見公民館は60歳以上の方を対象に「さわやか教室」を開設し、毎月各種講座等を提供しています。6月22日（木）の「さわやか教室」では人権問題である「ヤングケアラーについて」が講座の主題で、さわやか教室メンバーの内25名が参加し講座に耳を傾けました。

これに先立って冒頭に「シルバーからのおはなし」の時間が設けられ、シルバーメンバーにより次のように話が進められました。先ず、木下副委員長の挨拶でシルバーの活動と仕事の大まかな紹介と共に、「早良区では約1200名の会員の内、約700名が就業しています」「興味があったらシルバーを活用してみませんか?」とアピールしました。

続いて大林会員はシルバーの仕事内容の概略を説明後、「シルバーは家庭のお困りごとを解決します」「仕事をしている皆さんは元気です。皆さんも一緒に働いてみませんか?」また「仕事以外にもイベント、ハイキング、各種サークル等もありますよ」と声をかけました。

この後の質疑応答では、「シルバーはどういう資金で運営されているか?」「シルバーへの仕事の依頼は会員でなくても可能か?」「シルバーの仕事はボランティアか?」等の質問があり両氏が適宜明瞭に答えました。

西区

8月後半以降 出張所「行事予定」

広報委員　大西 秀人

安全・適正就業促進大会

日　　時：8月30日（水）午後2時～4時
場　　所：西区市民センター　大ホール
議　　題：安全・適正就業促進大会
講　　演：①からだは食べ物からできている
②ニセ電話詐欺の手口と対策
③VRを使用した事故防止
落語寄席「安兵衛狐」粗忽家染かん師匠

合同地域懇談会（西区西部地域）

対象地域：元岡 玄洋 周船寺（南・北）今宿
今宿南 今津 北崎地域
日　　時：9月15日（金）午前10時～正午
場　　所：さいとぴあ会議室
議　　題：詳細についてはシルバーだより8月号に
封入予定

合同地域懇談会（西区東部地域）

対象地域：西陵 壱岐（東・西）壱岐 壱岐南（A・B）
金武地域 下山門団地 下山門 内浜
（東・西）地域
日　　時：10月13日（金）午前10時～正午
場　　所：西出張所大会議室
議　　題：詳細についてはシルバーだより8月号に
封入予定

合同地域懇談会（姪浜地域）

対象地域：城原 福重（西・東）石丸（北・南）
姪浜 姪浜南 愛宕 愛宕浜 能古地域
日　　時：11月8日（水）午前10時～正午
場　　所：西出張所大会議室
議　　題：詳細についてはシルバーだより8月号に
封入予定

シルバー会員獲得キャンペーン

日　　時：10月21日（土）午前10時
場　　所：イオンモール福岡伊都店南駐車場
会員拡大キャンペーンチラシ配布

西区出張所「行事」へより多くの皆様のご参加お待ちしています。

東区

北部地域懇談会

広報委員　宮川 洋

新型コロナの感染拡大で開催を控えていた地域懇談会が復活、東出張所の第一弾として「北部地域懇談会」が、6月20日(火)午前10時からコミセン和白で開かれました。

懇談会には、西戸崎、奈多、三苫・美和台B、美和台A、和白、和白東A、和白東Bの7地域から17人の会員が出席しました。

最初に菊堂委員長のあいさつがあり、引き続き会員数の推移や就業率、就業職種配分金ベスト10、新たに道路等維持補修の仕事が加わったことなど東出張所の業務概況がパワーポイントを使って報告されました。下見副委員長からは、福祉家事援助や子育て支援、訪問介護など女性会員の就業状況について、西村副委員長からは、直近の事故事例をあげながら事故発生概況が、伊藤主事からは、駐輪場や公園の刈払除草、区役所での窓口案内など公共事業の活動状況が、石松就業開拓専門員からは派遣業務の現況について、それぞれ報告されました。

続いて、地域班長の紹介と出席者の自己紹介が行われました。また、日帰りバス旅行を開催することが告げられました。地域懇談会は、中部Bは9月20日(水)に、南部は11月17日(金)に開催の予定です。

博多区

道路維持補修班 定例会議

広報委員　白石 寛治

6月27日（火）午後3時30分から、博多市民センター会議室において令和5年度第1回の道路維持補修班（博多班、港湾班）の定例会議が行われました。

議事に先立ち、本部に異動された萩原職員と後任の飯笹職員の紹介が行われた後、萩原職員から「現在、本部に在籍していますが、当面、道路維持補修班の事務は、飯笹さんと共に担当します」との発言がありました。

引き続き、小山田委員長の挨拶があり、「3年前、福岡市から早良区に道路維持補修の委託があり、博多区の塩川班長以下数名の会員でスタートしましたが、高評価を得て、現在は、南区、西区を除く5地区に拡大されています。将来的にはシルバーの花形業務となることは間違いないので、後進の育成をお願いすると共に、人員の増強などの体制を整えていきたい」との発言がありました。

次いで、萩原職員の司会により、①安全・施工・記録写真について等、②博多班、港湾班の就業体系及び作業内容についての是正、要望事項等について、③作業用備品の新規購入について、④堅粕詰所の環境整備について、などが議論され、①カメラのマニュアル、②ガードマンの配備、③作業用備品のカタログ、などの要望がよせられました。

中央区

今年度より受託開始 道路維持補修事業の現場から

広報委員　佐藤 一雄

6月28日（水）に道路維持補修事業の現場を取材しました。道路維持補修の仕事は、中央出張所では今年度より受託が始まりました。新たに城南区長尾に活動拠点を設け、現在11名の会員が4名ずつのチームに分かれ日々活動しています。

作業は福岡市が管理する道路の維持補修ですが、雨水桝の清掃や除草・剪定、歩道や道路の補修など多岐にわたります。すでに維持補修事業の経験のあるベテラン会員2名の指導のもと経験を積んでいます。

取材に伺った現場は中央区唐人町の当仁小学校周辺の道路で、この日の作業は雨水桝の清掃作業でした。岩崎班長以下4名のチームで、雨水桝の蓋を外し、専用の工具で桝内に溜まった土砂を取り除いていきます。学校裏の細い路地は民家に接していますので、「民地に道具は置かない!」といった班長の指示のもと、作業が進められていました。

中央出張所維持補修担当の酒見会員によると、受託事業が始まって3カ月、ようやく軌道に乗ってきたとのこと。課題はチームの意思疎通を図り、コミュニケーションをスムーズにすることとか。作業内容が現場ごとに違うため、作業内容を共有して動かないとうまくいかないとのことでした。新たに始まった事業のこれからを、見守りたいと思いました。

南区

偕老同穴
共に寄り添い 共に歩む

広報委員　伊藤 建規

どのような仕事を選ぶか。どのような仕事が自分に向いているかは、まずチャレンジして取り組んでみないとわからないというのは、シルバーでも同様です。昨年2月に入会した池田 四郎・ひろ子さんご夫婦もご多分に漏れず、最初に取り組んだポスティングの仕事で苦労しました。坂が多く、一軒家が多い事で体力をかなり消耗しながらも完遂することが出来ましたが、安堵したのも束の間、クレームが発生する事態となりました。これを契機にご主人の四郎さんは、難聴気味の奥様が一人で就業することが難しいため、夫婦での就業を決意しました。出張所家事援助担当の大内田さんに相談したところ、夫婦での就業可能なお客様を紹介してくれました。今では、就業先の家事は奥様がてきぱきとこなし、お客様の要望・雑用プラス仕事の愚痴はご主人がこなしています。夫婦での就業を受け入れてくれたお客様、奥様を気遣ったご主人、親身な対応で就業先を紹介してくれた大内田担当。全てが好循環に結びつき池田さんご夫婦はとても感謝をしています。話を聞いて、本当にこころが熱くなりました。

好循環な取り組みのお三方に「あっぱれ」を差し上げたいと思います。「偕（とも）に仲良く老いて、死んでも同じ墓穴に葬られる」お2人の夫婦愛・信頼関係はまさにことわざにある「偕老同穴（かいろうどうけつ）」です。

会員の広場

博多区　白石 寛治会員

故郷の豊前松江（ぶぜんしょうえ）に「男の隠れ家」と称して、一軒家を借り野菜を栽培しています。

先日、採りたての野菜と魚の煮付けをさかなに、一人で酒をチビチビやっているとき、懐かしい松江祇園（しょうえぎおん）のかねの音が聞こえたため、思わず家の外に出てシャッターを切りました。

東区 会員紹介

長年勤めた早良区役所維持補修事務所を退職し、平成30年に入会、千早駐輪場に2年半就業しました。

その後、菊堂副委員長(当時)から令和4年度に東出張所で、道路維持補修業務を始めるので、リーダーとして手伝ってほしいと依頼がありましたので、今まで自分が培ってきた能力を生かして、少しでも東区民の皆様のお役に立てればと引き受けました。

初めはみんな仕事に慣れるまで苦労しましたが、やっとみんな仕事ができるようになり、毎日楽しく、男女合わせて10人の仲間といっしょに頑張っています。

趣味は、家庭菜園での野菜づくりが楽しみのひとつです。ミニトマトやピーマンなど毎年よくできてくれます。これからも元気で頑張っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

広報委員　宮川 洋

瓜生 健蔵会員

令和5年度会費の口座振替について

令和5年度の会費について、５月２２日、７月２０日に口座振替を行いましたが、預金残高不足などで口座振替ができなかった方を対象に、下記の日程で再度口座振替を実施します。振替日の前日までに、登録の預金口座に入金をお願いします。

口座振替実施日／令和５年９月２０日(水)

＼ご意見やお便りをお待ちしています／

ふくおかシルバーだより

発行元 公益社団法人 福岡市シルバー人材センター
〒812-0044　福岡市博多区千代1丁目25-15
TEL：092-643-8200　FAX：092-651-5000
E-mail：honbu@fukuoka-sjc.org
https://www.fukuoka-sjc.org/